官業労働総同盟

階級的政治戦線は四分五裂の形であるが本同盟は同偏組合代表者会議の声明に基き地方政党組織亦々現實的大衆的全国政党に参加する方針をとり。而して同会は中部民衆党及製陶労働同盟等と提携して去る十一月十五日労農民衆党を組織し、八幡同志会は同十六日共同研究会と提携して社会民衆党を創立した。亦東京鉄道労働組合は社会民衆党の創立と同時にこれに参加し渡辺某書記長は現に同党中央委員である。向上会を中心として組織せられたる労農党東大阪支部は十一月一日幹事会開催の結果左の通り決定した。

一、近畿総会を開催して宮式に労農党より脱退する事

二、脱退と同時に無産政党準備会を組織する事

三、準備会は全国的政党を前提とする地方政党を組織する方針を以て活動する事

以上

13. 7. 10
図 5-24

昭和三年三月十日十一日

官業労働総同盟第十回全国大会報告書並議事録

協調会労働課